

有識者プロフィール

川勝 健志（かわかつ たけし）

現 職： 京都府立大学公共政策学部 教授

専 門： 財政学、地方財政論、環境経済学



主な研究テーマ

持続可能な地域発展と地方環境税を中心とする税財政システムのグリーン化に関する理論的・実証的研究、交通まちづくりと持続可能な都市交通経営に関する研究、北米のカーボンプライシング設計論に関する研究

略歴

2005年11月：京都大学大学院経済学研究科博士後期課程修了、京都大学博士（経済学）
2006年4月：京都府立大学福祉社会学部 助教授
2008年4月：京都府立大学公共政策学部 准教授
2015年4月：米国ポートランド州立大学客員研究員
2018年8月：米国ポートランド州立大学シニアフェロー（～現在に至る）
2019年4月：京都府立大学公共政策学部教授（～現在に至る）
2020年4月：京都府立大学副学長（～2023年3月）
2020年4月：京都府立大学京都地域未来創造センター長（～2024年3月）
2021年4月：京都府職員研修・研究支援センター政策研究支援課長（会計年度任用）
（～現在に至る）

主な著書

- ・ Governance for a Sustainable Future: The State of the Art in Japan（共著）Springer（2023年）
 - ・ 『「水の都」を受け継ぐ：愛媛県西条市の地下水利用と「地域公水」の試み』（編著）ナカニシヤ出版（2022年）
 - ・ 『現代社会資本論』（共編著）有斐閣（2020年）
 - ・ 『人がまちを育てる：ポートランドと日本の地域』（編著）公人の友社（2020年）
 - ・ Economic Instruments for a Low-Carbon Future（共著）Edward Elgar（2020年）
 - ・ Tax Law and the Environment: A Multidisciplinary and Worldwide Perspective（共著）Lexington Books（2018年）
- など